

札幌市への令和8年度に向けた要望活動報告書

日 時) 令和7年10月31日(金)午後2時40分～3時30分
場 所) 札幌市役所2階税務・契約管理担当局長室(写真撮影)及び
9階会議室(要望事項の説明)

対 応) 札幌市財政局 税務・契約管理担当局長 ^{はえの}生野 祐光氏

管財部 契約管理課長 ^{なんま}南間 茂氏

同課 役務契約担当係長 藤田 博昭氏

調査担当係長 ^{いしごうおか}石郷岡 修司氏

副主幹 宮武 秀行氏

総務局 改革推進室長 ^{たまき}手塚 圭希氏

同室 推進課 推進担当係長 佐藤 ^{きよはる}聖 晴氏

推進担当係長 小柳 ^{たかお}隆億氏

北海道協会) 多田副会長

札幌地区協議会) 大八木会長、宮嶋・横田・畔越の3副会長、
新谷アドバイザー、安達事務局員

市議会開催中でもあり、最初に、市役所2階の税務・契約管理担当局長室を訪ね、要望書を生野局長に手交し、要望の趣旨を説明して、写真撮影を行いました。

その後、9回会議室に移動し、冒頭、手塚改革推進室長を両会長が囲んで写真を撮った後、道協の多田副会長から挨拶があり、大八木会長から要望について、重点項目・新規項目を中心に説明を行いました。

これに対して、南間契約管理課長からは、「回答の詳細は後日になるが、総合評価の賃金評価項目は、廃止をしていきたい。予定価格については人件費の算入率を昨年度90%から92%に引き上げたので、状況を注視していきたい。電話交換業務への最低制限価格制度の適用拡大は、施設の特異性を考慮しつつ、検討していきたい。人手不足が深刻な状況にあることは認識しているので、深夜・早朝勤務の仕様の見直しも検討したい。ロボット清掃は庁舎管理課独自の検討だが、その本格導入時には綿密に貴協会と協議していく。」との説明がありました。

また、手塚室長からは、「価格交渉の申し出があった場合には、適切に対応するよう、担当部署を通じて周知していく。指定管理者への賃上げの原資となる市委託料填補については、令和8年度も継続するよう検討している。ボイラー等運転

監視業務への拡大については、検討を重ねている。指定管理者等への複数年契約・スライド制の導入については、所管部局を通じて、その趣旨が伝わるよう周知していく。」との説明がありました。

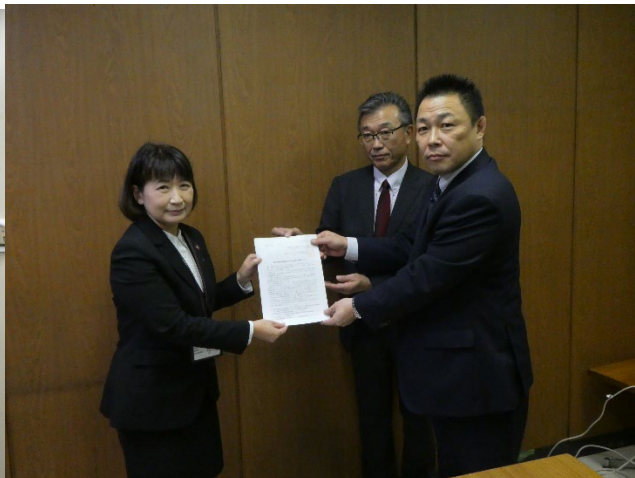
フリートークの時間も設けられ、畔越副会長からは、「札幌市直営の場合と出資団体の場合とで不公平な扱いがないよう周知してほしい」との話があり手塚室長からは、「所管部署を通じて周知したい。」との回答がありました。

また、大八木会長から、「ロボット清掃に関しては、ビルメン協会において性能評価に向けた検討会を企画しており、これを設置した際には札幌市にもアドバイザー参加に協力いただきたい。」との申し入れを行ったところ、藤田係長から（ロボット清掃実験実施中の）庁舎管理課も含めて検討したいとの回答がありました。

なお、昨年はこの後、道協会顧問の飯島市議会議員に報告に行きましたが、当日は市議会本会議があって時間が取れず、後日改めて報告することとなりました。



生野局長(右)に要望書を手渡す多田副会長と大八木会長



手塚室長(左)に要望書を手渡す多田副会長と大八木会長



多田副会長の挨拶



要望風景